

水辺空間活用（舟運）ワーキンググループ（第7回）

「平成29年度の取組について」

平成30年3月19日

目 次

1 - 1	運航に関する社会実験	-----	1
	・ 定期的な運航	-----	1
	・ 不定期運航	-----	2
	・ 運航に関する社会実験の実施結果の概要	-----	3
	・ 運航に関する社会実験等のアンケート結果概要	-----	4
1 - 2	船着場周辺のにぎわい創出による魅力の向上	-----	9
	・ 企画便の運航	-----	9
	・ 地域との連携	-----	9
1 - 3	利用しやすい船着場づくり等による利便性の向上	-----	10
	・ 利用者の視点に立った案内サインの整備	-----	10
	・ 案内サインの試行設置	-----	11
1 - 4	PRの取組	-----	14

平成29年度における定期的な運航



○平成28年度に把握した、乗船の時間や料金設定の課題を踏まえ、より利用しやすい5つの航路を設定

- ・短い区間で乗降を可能とする航路の設定
- ・料金を1区間500円に設定

○4月からから12月に運航

航路名	航路概要	運航頻度等
航路1 東京港循環	<ul style="list-style-type: none"> ・時計回り、反時計回りの2系統 ・勝どき(朝潮運河) ⇔日の出⇔天王洲⇔お台場⇔有明⇔勝どき(朝潮運河) 	<ul style="list-style-type: none"> ・1日当り3便 ・毎週 金曜、土曜、日曜の運航 ・音声ガイドの試作も実施
航路2 隅田川縦断	<ul style="list-style-type: none"> ・区間1(往路便) 浜町⇒日の出⇒天王洲 ・区間2(復路便) 天王洲⇒日の出⇒両国 	<ul style="list-style-type: none"> ・1か月に1回 1日2便(1往復) ・土曜日もしくは日曜日に運航
航路3 京浜運河縦断	<ul style="list-style-type: none"> ・天空橋⇔大森⇔お台場⇔有明 	<ul style="list-style-type: none"> ・1か月に1回 1日2便(1往復) ・土曜日もしくは日曜日に運航
航路4 日本橋周遊	<ul style="list-style-type: none"> ・日本橋⇔吾妻橋 	<ul style="list-style-type: none"> ・1か月に1回(夏季は1か月に2回) 1日2便(2往復) ・水曜日の夜間に運航
航路5 お台場周遊	<ul style="list-style-type: none"> ・お台場海浜公園を発着する周遊航路 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季運航 1日5便 7月15日～8月26日 毎週土曜の夜間 ・冬季運航 1日3便 12月2日～12月23日 毎週土曜の夜間

平成29年度における不定期運航

日本橋 清澄白河 (高橋)
クルーズ

日本橋 お台場
クルーズ



定期的な運航航路を補完するため、後期（9月～12月）において主に3つの航路にて不定期運航を実施（各航路とも3日以内での運航）

航路名	航路概要	運航頻度等
日本橋⇔清澄白河（高橋）クルーズ	<ul style="list-style-type: none"> 日本橋⇔清澄白河 日本橋⇔清澄白河⇒吾妻橋⇒日本橋⇔清澄白河⇒日本橋 	<ul style="list-style-type: none"> 10月27日（金）、11月10日（金） 11月11日（土）に運航
日本橋⇔お台場クルーズ	<ul style="list-style-type: none"> 日本橋⇔お台場 	<ul style="list-style-type: none"> 9月30日（土）、10月28日（土） 11月25日（土）に運航 1日3便（3往復）
京浜運河周遊（KEIHINキャナルクルーズ）	<ul style="list-style-type: none"> 天王洲⇔大井⇔大森⇔天空橋（大森にて空港周遊航路） 	<ul style="list-style-type: none"> 10月14日（土）、11月5日（日） 11月25日（土）に運航 1日2便（1往復）

※企画便については「1-2 船着場周辺のにぎわい創出による魅力の向上」を参照

運航に関する社会実験の実施結果の概要

【定期的な運航】

- 合計運航便数 約270便 合計乗船客数 約2,400人、平均乗船率 約23%（航路、時期により変化）
- 4月～8月（前期）の乗船率が約29%であるのに対して、9月～12月（後期）は、約15%と冬季に向けて減少傾向
- 「航路1 東京港循環」は「日の出⇒天王洲⇒お台場」「有明⇒お台場⇒天王洲」の区間で輸送人数が多く、お台場を基点とした乗船需要が高い

<航路1における区間別でみた乗船客数の傾向>

（単位：人）

船着場		勝どき	～	日の出	～	天王洲	～	お台場	～	有明	～	勝どき
左回り	乗船人数	189	→	120	→	40	→	16	→	20	→	-
	下船人数	-		14		30		147		68		126
	輸送人数		189		295		305		174		126	
右回り	乗船人数	-	←	17	←	12	←	60	←	49	←	278
	下船人数	150		108		71		65		22		-
	輸送人数		150		241		300		305		278	

- 「航路2 隅田川縦断」は、既存航路との類似性から、他航路と比べて乗船率は低い傾向にある
- 「航路3 京浜運河縦断」は、月1回程度の運航頻度により、通期の乗船率が約25%であり、一定の需要を確認
- 「航路4 日本橋周遊」の通期乗船率は約45%で、都心部における平日夜間の運航に高い需要があることを確認
- 「航路5 お台場周遊」の通期乗船率は約49%で、臨海部における休日夜間の周遊運航に高い需要があることを確認

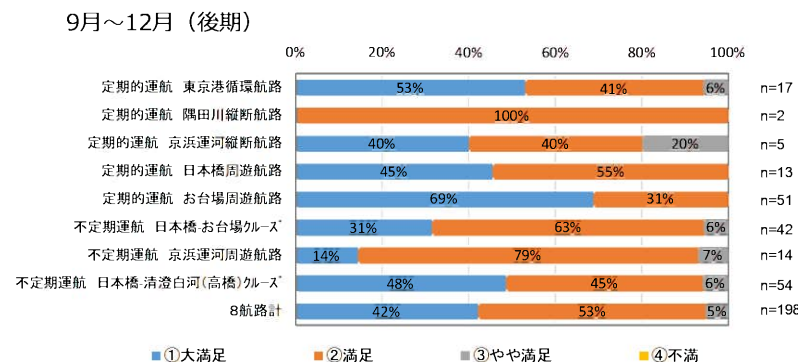
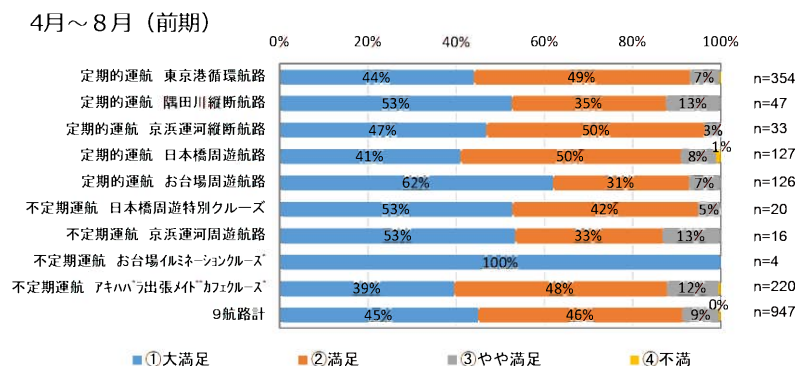
【不定期運航】

- 乗船客数、乗船率が低下傾向にある後期において、乗船率が約21～29%と一定の需要が確認できた
- 「日本橋⇄清澄白河」は地元商店街の協力もあり、乗船率が約29%と、比較的高かった
- 「日本橋⇄お台場」は需要の高い船着場間の運航によって、乗船率が約26%と一定の需要を確認できた

運航に関する社会実験等のアンケート結果概要（その1）

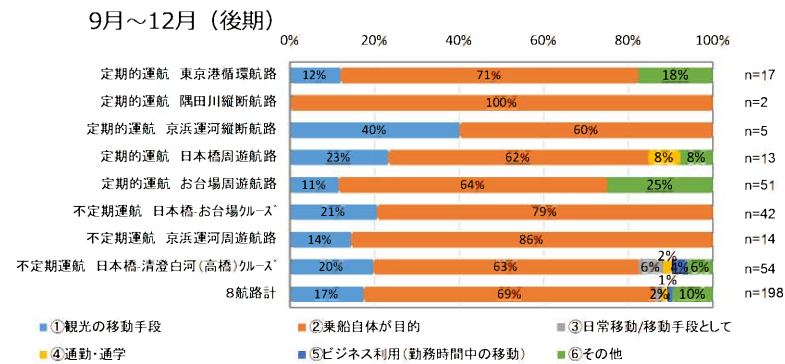
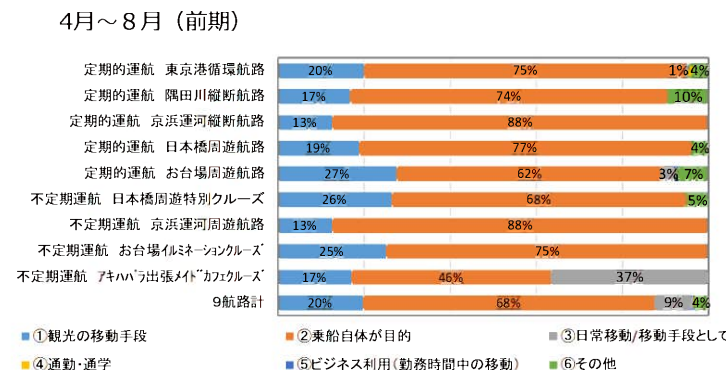
【満足度】

・「大満足」、「満足」の合計が約90%以上であり、満足度は高い



【乗船目的】

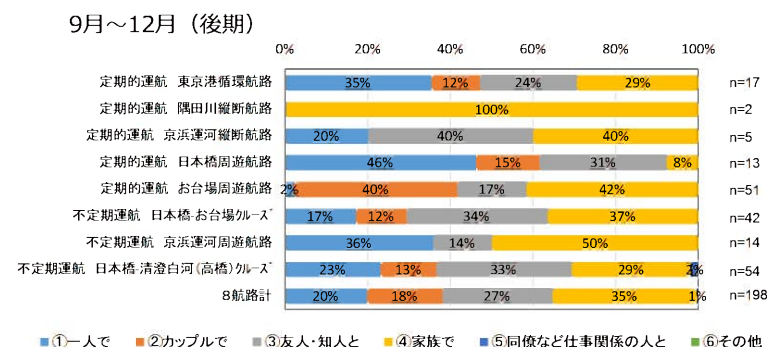
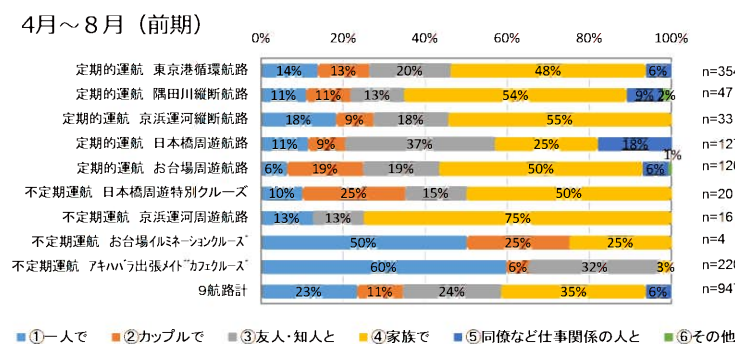
・約70%が乗船自体を目的としている ただし、コミッククルーズでは移動手段の割合が比較的高い



運航に関する社会実験等のアンケート結果概要（その2）

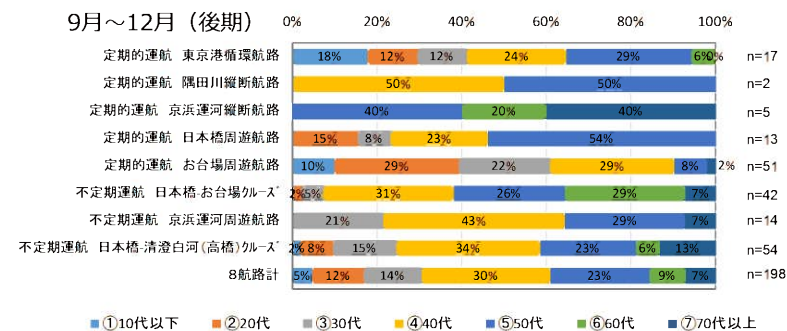
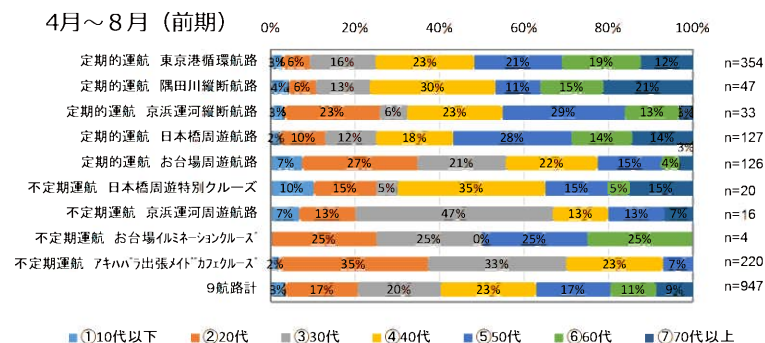
【どなたと乗船したか】

- ・「家族」「友人・知人」「一人」での利用が多い
- ・休日の日中を運航の基本としている航路で「家族」が多いなど、航路ごとに違いがある



【乗船者の年齢】

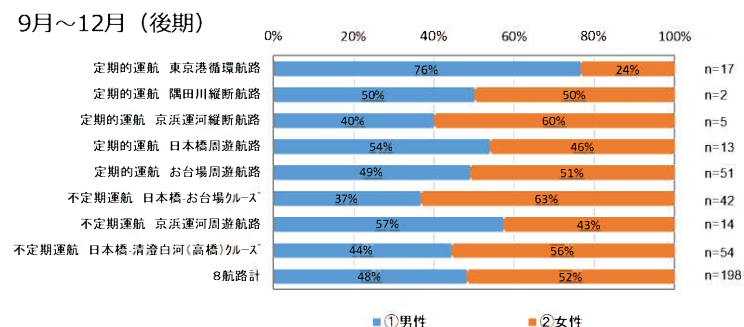
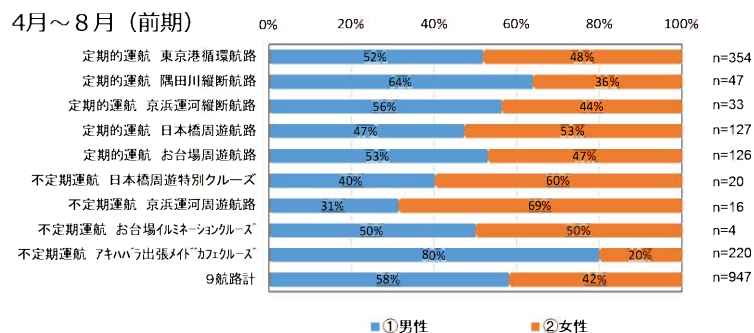
- ・概ね、20～60代まで各年代に分布している
- ・当日乗船が多いお台場周遊航路やイベントに合わせたコミッククルーズなど、航路によっては20～30代の方の利用が多い



運航に関する社会実験等のアンケート結果概要（その3）

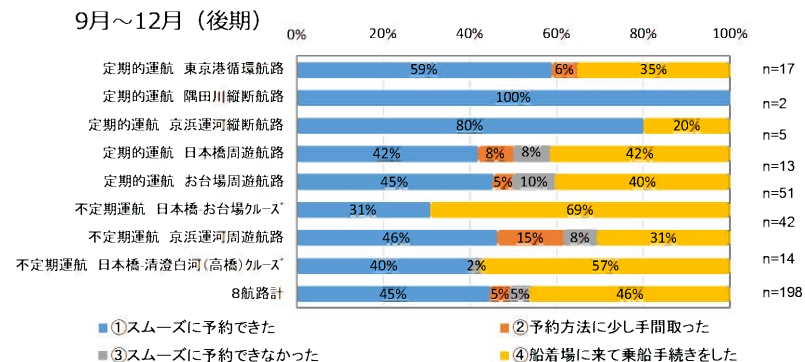
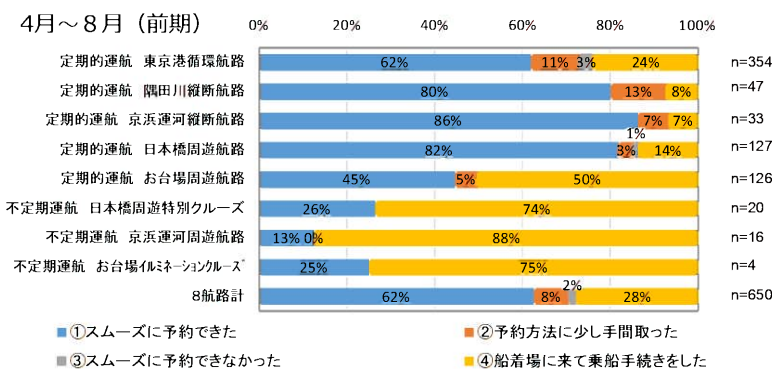
【乗船者の性別】

- ・ 定期的な運航は季節等によらず、男女の比率は概ね同等
- ・ コミッククルーズは男性の利用が多く、企画内容によって乗船者の性別に影響を与える



【予約の状況】

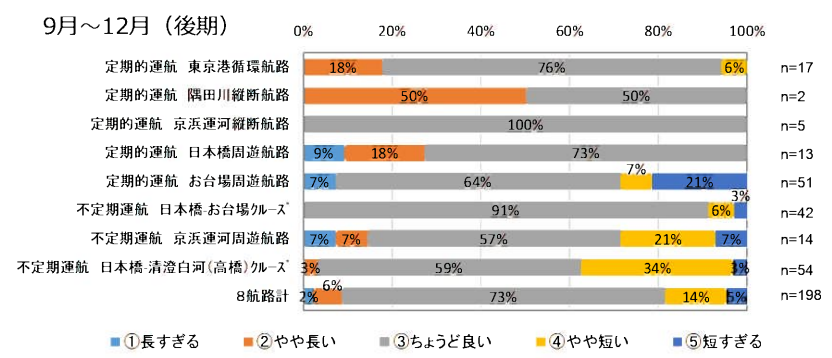
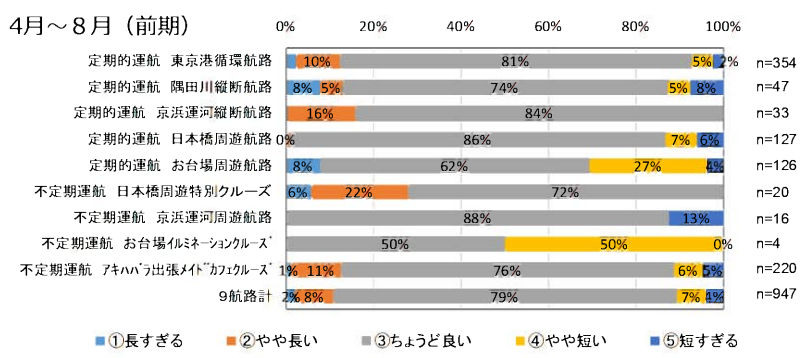
- ・ 東京循環、隅田川縦断、京浜運河縦断では予約利用者が、約70～90%と高い
- ・ お台場周遊航路は、事前予約なしでの利用が多い
- ・ 不定期運航では、事前予約なしでの乗船者が多い傾向にあるが、予約期間の短さの影響と考える



運航に関する社会実験等のアンケート結果概要（その4）

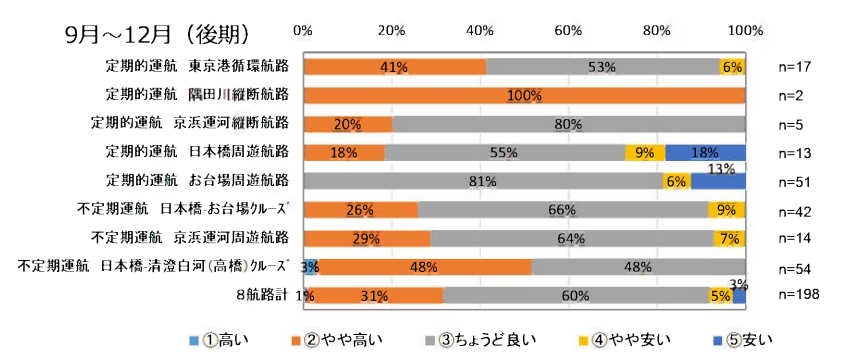
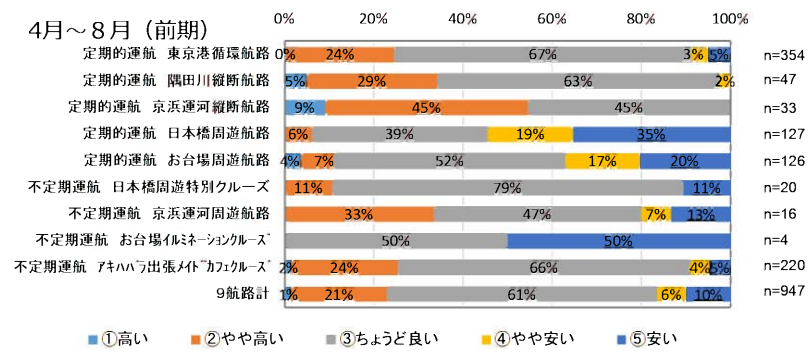
【乗船時間について】

- ・全航路にて「ちょうど良い」との傾向
- ・同じ航路においても前期より後期で「長い」との回答が増加傾向にある
- ・お台場周遊や不定期運航では「やや短い」「短い」の割合が比較的高い



【料金について】

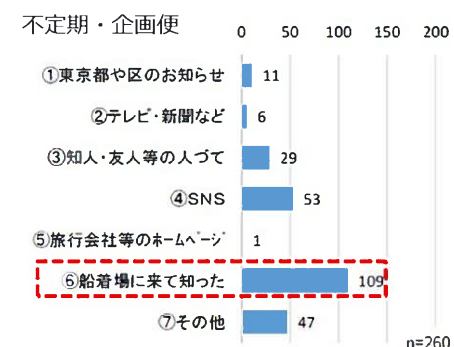
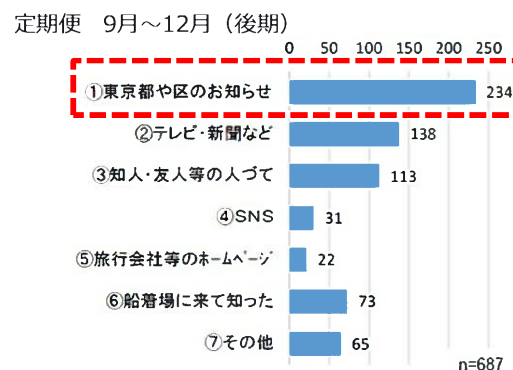
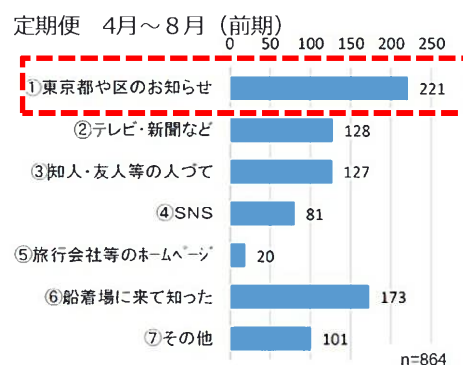
- ・全体的には約40～48%の方から、「ちょうど良い」
- ・「お台場周遊」「日本橋周遊」は「ちょうど良い」「やや安い」「安い」の合計が約70%を占める



運航に関する社会実験等のアンケート結果概要（その5）

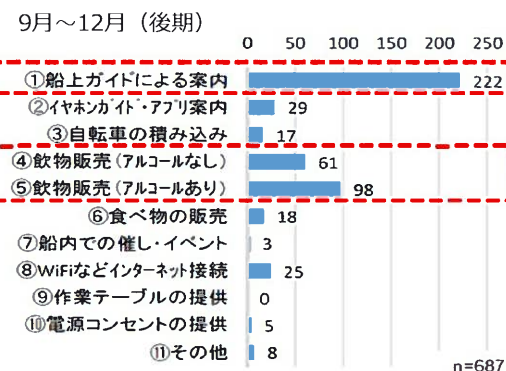
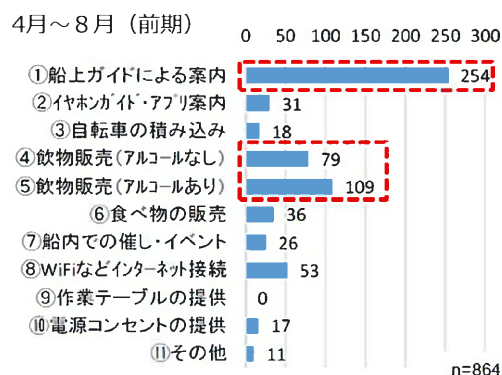
【今回の運航をどのように知ったか】

- ・ 定期的な運航に関しては「東京都や区等の広報」が、今回の運航を知るきっかけとなっている
- ・ 不定期、企画便等は船着場で知った方が多く、十分な事前周知が課題のひとつとなっている



【船内サービスへの要望】

- ・ 運航の全期間を通して、「船上ガイドによる案内」と飲み物の提供サービスに関する要望が高い



1-2 船着場周辺のにぎわい創出による魅力の向上

企画便の運航

多様な企画便の運航により、船着場のにぎわい創出と乗船需要を喚起

○運航数 6 種30便、合計乗船客数 約500人
企画便一覧

企画便名	航路	連携イベント等
コミックマーケット・クルーズ	秋葉原（和泉橋）～有明（朝潮運河）	コミックマーケット
お台場ハルネーション	お台場～有明（朝潮運河）	お台場海の灯まつり
KEIHINチャルクルーズ	羽田沖周遊等	空の日、大田区社会実験との連携他
日本橋周遊特別便	日本橋～有明（朝潮運河）	夏季の朝夕の運航
隅田川縦断特別便	吾妻橋～天王洲他	グリーンマーケットSUMIDAとの連携
歌舞伎クルーズ	吾妻橋～明石町	歌舞伎鑑賞、まち歩き

※台風の影響により、お台場花火クルーズは欠航、ハロウィンクルーズは1便のみ運航

歌舞伎クルーズ

- ・11月の顔見世大歌舞伎
まち歩き等と合わせて運航
- ▷舟運を組み込んだ
ツアーについて
一定の需要を確認



コミックマーケット・クルーズ

- ・8月の開催に合わせて
有明～和泉橋（秋葉原）で運航
- ▷混雑イベント時の
交通手段としても有効



地域との連携

- 天王洲地区では、国土交通省の社会実験（地域の応援団）
と連携した、レストランの利用クーポン券を作成
- 地域のイベント等と連携した運航
 - ・船着場でのイベントや区社会実験と連携した運航



天王洲地区で発行したクーポン



大田区と連携した運航

1-3 利用しやすい船着場づくり等による利便性の向上

利用者の視点に立った案内サインの整備

○駅等から船着場までの分かりやすい案内サインの検討

- ・現状の船着場に係る案内サインは、設置場所が限られているうえ、管理者、整備時期等により表記が統一されていない
- ・これらより、船着場の係る案内サインについては、表記の統一化を図るとともに、駅等から船着場までの案内動線の設定が必要

○お台場、天王洲の2地区に対して、案内サインの試行設置を実施

- ・平成28年度のエクスペリエンスマップを用いた案内サインの検討、検証を踏まえ、平成29年度はお台場と天王洲の2地区をモデル地区に設定し、試行設置を実施
- ・試行設置した案内サインについて、モニターを用いた検証からは、行動起点となる、駅等に近い案内サインの有効性が高いこと、船の行先、時刻、運航情報に関する情報を求める意見が多い

○船着場に係る案内サインの指針の作成

- ・「船着場案内サイン整備指針（案）」を作成

<案内サインの表記統一の考え方>

- ・多言語表記は、和英2か国語を基本
地域の状況の応じて、その他の言語を併記する
- ・ピクトグラムと名称の組み合わせを基本ルールとし、表記レイアウトを統一化



お台場海浜公園その1 (お台場海浜公園駅～船着場)



① ゆりかもめ
連絡通路 階段部



④ 歩道部 案内表示新設



③ 歩道部 既存案内表示板



② 歩道部 デジタルサイネージ

案内サインの試行設置 (その2)

お台場海浜公園その2 (台場駅～船着場)



① ゆりかもめ コンコース 案内表示



④ H°デストリアンデッキ上部 (既存案内へ添架)



③ H°デストリアンデッキ上へ新設



② 連絡通路 天井部

天王洲 (天王洲アイル駅～船着場)

- ① モノレール 連絡通路
- ② スフィアタワー入口
- ③ タワー内分岐部
- ④ タワー内 天井案内
- ⑤ 立体横断その1
- ⑥ 立体横断その2
- ⑦ セントラルタワー2階
- ⑧ セントラルタワー1階

⑧ セントラルタワー1階

⑦ セントラルタワー2階

⑤ 立体横断その1

⑥ 立体横断その2

③ タワー内分岐部

④ タワー内 天井案内

② スフィアタワー入口

① モノレール 連絡通路 (ラッチ正面)

① モノレール 連絡通路 (ラッチ正面)

1-4 PRの取組（平成28年度から29年度まで継続実施）

○報道発表による周知（都の広報を利用した周知）

- ・プレス発表
- ・広報東京都や東京都の提供番組
- ※ 新聞、テレビ等、各種メディアで取り上げていただいた。

○専用のホームページやSNSを活用したPR

- ・乗船予約、船着場情報
- ・都の社会実験の他、国や区の舟運社会実験と連携
- ・船着場周辺の地元イベント等での周知

○ポスター掲示、パンフレット配布

- ・東京都観光情報センター（都庁、羽田空港など）
 - ・各船着場ならびに船着場周辺の鉄道駅
 - ・区庁舎、区観光案内施設
- などでポスター掲示とパンフレットの配布

○旅行雑誌とのタイアップ記事掲載

- ・男の隠れ家 12月号【平成28年10月28日発売】
- ・旅行読売 11月号【平成29年9月28日発売】

○その他

- ・新聞折込み、ポスティング



「NHK」



「TOKYO MX」



ポスター



パンフレット